

# 「桜井市共同学校事務室」だより

第11月号 2024(令和6)年5月21日発行  
桜井市立学校共同学校事務室



ゴールデンウィークも過ぎ、忙しい日々が続いていることと思います。もうすぐじめじめした梅雨の時期になりますが体調に気を付けてください。今回は、桜井市立学校共同学校事務室について、今一度お知らせします。是非ご一読ください。

## 桜井市立学校共同学校事務室とはどんな組織？



### 〇奈良県下で初めてできた組織です

令和2年度に桜井市教育委員会により法定組織として設立されました。桜井市内の小中学校15校を一つの共同学校事務室とし、「室長」が在籍する初瀬小学校を拠点校として桜井市の教育に寄与するため、学校事務の効率化・システム化(平準化)、学校事務の業務改善を進めていくことを目的としています。

### 〇グループ業務とチーム業務を行っています

各中学校区でそれぞれの学校の業務を行う中学校区グループの業務と、業務内容別で行う業務チームの業務があります。チーム業務では「財務」「庶務・学務」「給与・旅費・共済事務」「研修」の4つのチームがあり、市内15校分のそれぞれの業務を、適切な時期に、適切に処理しています。そのため、奈良県教育委員会より、全室員に自校以外の14校分の兼務発令が出されています。

### 〇室長は各校への学校事務支援を行っています

副室長や各中学校区グループ・各業務チームと連携しながら、該当校に訪問・電話対応等で事務支援をしています。また、共有フォルダに連絡ボードを作成し、室員全員が情報共有できるように、タイムリーな情報を発信しています。

## 平準化とは・・・

市内の学校事務の3つの平準化を進めています！！

- ① 学校事務の仕事量の平準化
- ② 学校事務の仕事の質の平準化  
(経験年数の違う事務職員は、持っているスキルには違いがあります。お互いがこの組織ができることで補い合うことができます。これを仕事の質の平準化と考えています。)
- ③ 学校事務の平準化  
(どこの学校でも同じ内容の学校事務が提供できる仕組みづくりをこの組織で進めていきます。)

各校の学校事務を支援する組織として、事務研究会とも連携し、3つの平準化を学校組織マネジメントの手法を使って進めていくことで、今まで以上に学校事務が円滑になり、今まで以上に子どもたちの育ちや学びの支援が出来ると考えています。

県費事務職員17人全員で15校の学校事務を進めています！



～子どもたちの笑顔のために～

共同して学校事務を進めていきます

